



大阪いずみ市民生協（共同購入／店舗共通）
iTERAN／AE
業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.1 版 】

2023年02月28日

画面一覧

- | | | | |
|----|-----------------|----|----------------|
| 1 | メインメニュー | 17 | マスタメンテメニュー |
| 2 | データ受信画面 | 18 | 利用会社マスタメンテ画面 |
| 3 | 受注出荷業務メニュー | 19 | 納品先マスター一覧画面 |
| 4 | 受注一覧画面 | 20 | 納品先マスタメンテ画面 |
| 5 | 伝票番号別数量訂正画面 | 21 | 商品マスター一覧画面 |
| 6 | 商品別数量訂正画面 | 22 | 商品マスタメンテ画面 |
| 7 | 電話受注入力画面 | 23 | 自動採番マスタメンテ画面 |
| 8 | 受注データファイル入力画面 | 24 | 商品マスタファイル入力画面 |
| 9 | 受注データファイル出力画面 | 25 | 納品先マスタファイル入力画面 |
| 10 | 出荷確定データファイル入力画面 | 26 | 商品マスタファイル出力画面 |
| 11 | 出荷確定データファイル出力画面 | 27 | 納品先マスタファイル出力画面 |
| 12 | プルーフリスト出力画面 | | |
| 13 | ピッキングリスト出力画面 | | |
| 14 | 納品リスト出力画面 | | |
| 15 | 出荷確定画面 | | |
| 16 | 出荷送信画面 | | |

画面名 メインメニュー

画面内容

画面レイアウト

ITERAN/AE for .NET version 8.4.4

サポートサイト お知らせ バージョン システム情報 全履歴照会 初期一括設定 利用会社の登録 閉じる(F12)

ITERAN/AE
WebOrdering & Reporting System version 8.4.4 6G対応版

チェーン 利用会社

4902225000000:大阪いずみ 11111101:テスト取引先

データ受信

受注/出荷

マスターメンテナンス 各種設定 履歴照会

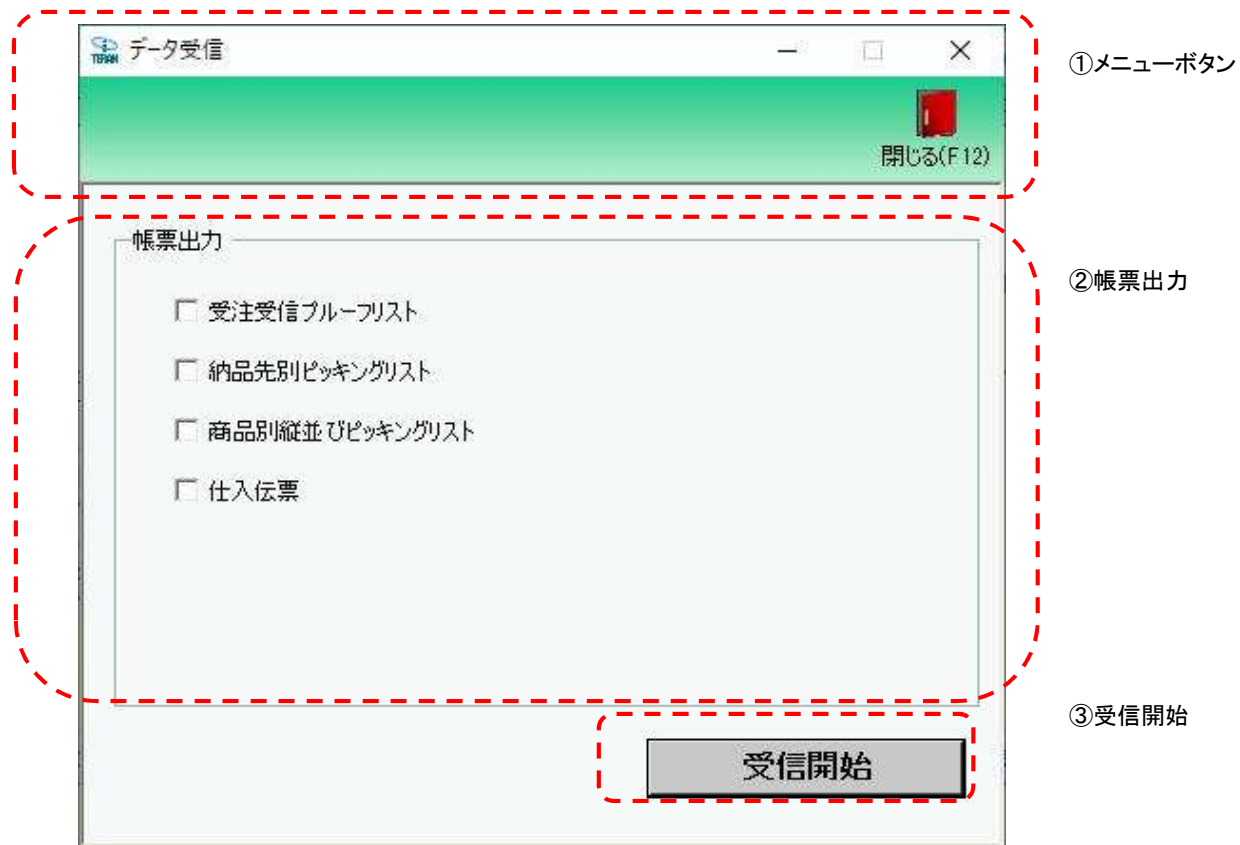
自動データ削除:利用する
データ保有期間:12ヶ月

Copyright©FUJITSU Japan CORPORATION All Rights Reserved

画面名	データ受信
-----	-------

画面内容	受注データを受信します 受信と同時に各種帳票を出力することができます
------	---------------------------------------

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 受注・出荷メニュー画面

画面内容 受注・出荷メニュー

画面レイアウト

受注・出荷業務

開じる(F12)

受注・出荷業務メニュー

◆受信した受注データを確認する

受注一覧

受注ファイル 出力

◆電話/FAXにて受注したデータを入力する

電話受注入力

受注ファイル入力

◆送受信したデータを帳票で確認する

ブルーリスト 出力

◆数量等を訂正する

伝票番号別数量訂正

商品別数量訂正

出荷確定ファイル入力

◆ピッキングリストを出力する

ピッキングリスト 出力

◆出荷確定、出荷送信をする

出荷確定

出荷送信

納品リスト 出力

出荷確定ファイル出力

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます
※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、詳細ボタンから電話受注入力画面が表示されます

画面レイアウト

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

受注一覧

開じる(F12)

対象期間

最終納品日 20220601 ~

検索

絞込条件

直接納品先 最終納品先 分類コード 伝票番号 状況

受注一覧

詳細	最終納品日	発注日	直接納品先	最終納品先	分類コード	伝票番号	数量合計	原価金額合計	データ作成元	状況
詳細	20220610	20220601	10001:テストセンター	20001:テストラボ	1234	1000000001	100	21,000	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20220610	20220601	10001:テストセンター	20001:テストラボ	1234	1000000002	120	44,000	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20220610	20220601	10001:テストセンター	20001:テストラボ	1234	1000000003	200	54,000	0:オンライン受信	0:未確定

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

◆ 受注データを一覧画面で確認する

- ①『対象期間』に表示対象の着荷指定日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します
 - ④『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます
- ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、電話受注入力画面が表示されます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『最終納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『最終納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『最終納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『最終納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『直接納品先』は「直接納品先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します 状況 = 送信済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正不可 状況 = 送信済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 状況 = 送信済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注ファイル入力で作成した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	最終納品日[最終納品先納品日](降順)＞発注日(降順)＞直接納品先コード＞最終納品先コード ＞分類コード[商品分類(大)]＞伝票番号[取引番号]
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	分類コード ※③絞込条件	分類コード[商品分類(大)](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」の順

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	③絞込条件	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	選択			
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④受注一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面内容 オンライン受注データの数量訂正等を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替 1/2

伝票番号別数量訂正

項目[税率]は設定されていない場合、"0.0"が表示されます。

前へ(F10) 次へ(F11) 保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目
伝票番号
100000003

伝票番号絞込条件
最終納品日
直接納品先
最終納品先
分類コード
状況
0:未確定

取引情報

帳合先コード	社コード	直接納品先コード	最終納品先コード	請求取引先コード	取引先コード
		直接納品先名	最終納品先名	請求取引先名称	取引先名称
111111	6583	10001	20001	11111101	11111101
		テストセンター1	テストラボ1		
分類コード	発注日	直接納品日	最終納品日	商品区分	税区分
				不定貫区分	税率
1234	20220601	20220610	20220610	03:特売(チラシ)	05:原価外税売価外税
				01:不定貫	8.0

取引明細情報

明細表示切替 1/2

商品コード	JANコード	商品名	行	発注単位数	欠品単位数	入数	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額
				出荷単位数			出荷数量	出荷税額	供給単価	出荷供給金額
000009000000001	49900000000091	テストジュウワウショウビン001	01	100	0	1	100	0	200.00	45,000
000009000000002	49900000000092	テスト重量商品002	02	60	1	2	60	0	500.00	335
000009000000003	49900000000093	テストジュウワウショウビン003	03	59	0	5	60	26	1,000	670
				40	0	5	40	0	100.00	4,000
				40			40	320	200	8,000

⑤明細切替部

出荷数量合計 199 出荷原価金額合計 49,335 出荷供給金額合計 76,170

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面レイアウト

◆明細表示切替 2/2

伝票番号別数量訂正

項目[税率]は設定されていない場合、"0.0"と表示されます。

前へ(F10) 次へ(F11) 保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 100000003

伝票番号絞込条件 最終納品日 直接納品先 最終納品先 分類コード 状況 0:未確定

取引情報

帳合先コード	社コード	直接納品先コード	最終納品先コード	請求取引先コード	取引先コード
直接納品先名	最終納品先名	請求取引先名称	取引先名称		
111111	6583	10001	20001	11111101	11111101
		テストセンター1	テストラボ1		
分類コード	発注日	直接納品日	最終納品日	商品区分	税区分
不定貴区分	税率				
1234	20220601	20220610	20220610	03:特売(チラシ)	05:原価外税売価外税
				01:不定貴	8.0

取引明細情報

明細表示切替 2/2

商品コード	JANコード	商品名	行	単価登録単位	商品重量	発注重量	出荷重量	出荷税額	原単価	出荷原価金額
				取引単位重量					供給単価	出荷供給金額
00000900000001	49900000000091	テストジュウクウシウクビン001	01	01:1g当たり	2.250	225.000	0.225	3,600	200.00	45,000
00000900000002	49900000000092	テスト重量商品002	02	02:100g当たり	1.124	67.442	0.067	26	500.00	335
00000900000003	49900000000093	テストジュウクウシウクビン003	03	01:1g当たり	0.312	12.485	0.012	320	100.00	4,000
				3.200					200	8,000

⑤明細切替部

出荷数量合計 199 出荷原価金額合計 49,335 出荷供給金額合計 76,170

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①.『伝票番号』に訂正を行う伝票番号を入力または選択します
- ②.表示された取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③.情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能な状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引明細情報』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	・未送信の受注出荷データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)の伝票番号をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 ※各項目のリストは未送信の出荷データ(電話受注/ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示
伝票番号絞込条件 ※②伝票キー情報	・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います ※『直接納品先』は「直接納品先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません
取引情報 ※③取引情報	・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
	初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤字で囲み表示します 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで訂正可能な状態になります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します ※出荷送信済データ表示時は訂正不可な状態で表示します
出荷数量の入力 ※④取引明細	・出荷数量は発注数量以上の値は入力できません
明細表示切替ボタン ※④取引明細	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「③取引情報」「⑤取引明細情報」は入力不可な状態で表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	伝票番号 ※②伝票キー情報	伝票番号[取引番号](昇順)
	最終納品日 ※②伝票キー情報	最終納品日[最終納品先納品日](降順)
	直接納品先 ※②伝票キー情報	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※②伝票キー情報	最終納品先コード(昇順)
	分類コード ※②伝票キー情報	分類コード[商品分類(大)](昇順)
	状況 ※②伝票キー情報	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)

自動計算	出荷数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額 (出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額 (出荷数量×供給単価)の小数部四捨五入 ・出荷単位数 (出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品単位数 (欠品数量÷発注単位)の小数部切上 ・出荷数量合計 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計 ・出荷供給金額合計＝各行の出荷供給金額の合計
------	--------------------------	--

～注意～
数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額、出荷供給金額の計算方法が
異なります

		・出荷重量 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量)の小数部第4位を四捨五入 ・出荷税額 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・出荷税額＝0 ◆「税区分」＝「01:原価内税」の場合 ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売内税」「05:原価外税売外税」の場合 ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入 《画面非表示項目》 ・出荷重量合計＝出荷重量の合計 ・出荷税額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・出荷税額合計＝0 ◆「税区分」＝「01:原価内税」の場合 ・出荷税額合計＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売内税」「05:原価外税売外税」の場合 ・出荷税額合計＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
	出荷重量入力 ※④取引明細	出荷重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷単位数 (出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品単位数 (欠品数量÷発注単位)の小数部切上 ・出荷数量合計 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計 ・出荷供給金額合計＝各行の出荷供給金額の合計

・出荷数量／出荷原価金額／出荷供給金額

【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】

◆単価登録単位＝01(1g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入

・出荷供給金額＝出荷重量×売単価×1000

◆単価登録単位＝02(100g)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入

・出荷供給金額＝(出荷重量×売単価×10)の小数部四捨五入

◆単価登録単位＝03(1kg)の場合

・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入

※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う

・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入

・出荷供給金額＝(出荷重量×売単価)の小数部四捨五入

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額、出荷供給金額の
計算方法が異なります

・出荷税額

【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】

◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合

・出荷税額＝0

・出荷税額＝0

◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合

・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入

・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入

◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合

・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入

・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入

《画面非表示項目》

・出荷重量合計＝出荷重量の合計

・出荷税額合計

【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】

◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合

・出荷税額合計＝0

◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合

・出荷税額合計＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入

◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合

・出荷税額合計＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号	半角文字	9	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③伝票絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③伝票絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③伝票絞込条件	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	選択			
6	③伝票絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	帳合先コード	支払法人コード	半角文字	13	-	-	不可			
8	④取引情報	社コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
9	④取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
11	④取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引情報	最終納品先名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
13	④取引情報	請求取引先コード	請求取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
14	④取引情報	請求取引先名称	請求取引先名称	全角文字	20	-	-	不可			※2022/7/1現在のマッピングシートではBMS項目「請求取引先名称」は不利用項目のため表示されません
15	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
16	④取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20	-	-	不可			※2022/7/1現在のマッピングシートではBMS項目「取引先名称」は不利用項目のため表示されません
17	④取引情報	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
18	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
19	④取引情報	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
20	④取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
21	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
22	④取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:定貴 01:不定貴
23	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税外税 ※2022/7/1現在のマッピングシートではBMS項目「税区分」は不利用項目のため表示されません
24	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			※2022/7/1現在のマッピングシートではBMS項目「税率」は不利用項目のため“0.0”と表示されます
◆明細切替 1/2 (数量入力)◆											
25	⑤取引明細	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
26	⑤取引明細	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
27	⑤取引明細	商品名	商品名カナ 商品名	全角文字 ／ 半角文字	25	-	-	不可			商品名(全角)が設定されている場合、商品名(全角)を印字、商品名(全角)が未設定の場合、商品名(半角カナ)を印字
28	⑤取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
29	⑤取引明細	発注単位数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
30	⑤取引明細	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
31	⑤取引明細	欠品単位数	欠品数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
32	⑤取引明細	入数	入数	数値	4	0	Z.ZZ9	不可			
33	⑤取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
34	⑤取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	入力	○	数値のみ	
35	⑤取引明細	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
36	⑤取引明細	出荷税額	税額(出荷)	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
37	⑤取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	不可			
38	⑤取引明細	供給単価	売単価	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
39	⑤取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
40	⑤取引明細	出荷供給金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
◆明細切替 2/2 (重量入力)◆											
41	⑤取引明細	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
42	⑤取引明細	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
43	⑤取引明細	商品名	商品名カナ 商品名	全角文字 ／ 半角文字	25	-	-	不可			商品名(全角)が設定されている場合、商品名(全角)を印字、商品名(全角)が未設定の場合、商品名(半角カナ)を印字
44	⑤取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
45	⑤取引明細	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
46	⑤取引明細	取引単位重量	取引単位重量	数値	10	3	Z.ZZZ.ZZ9.999	不可			
47	⑤取引明細	商品重量	商品重量	数値	8	3	ZZ.ZZ9.999	不可			
48	⑤取引明細	発注重量	発注重量	数値	10	3	Z.ZZZ.ZZ9.999	不可			
49	⑤取引明細	出荷重量	出荷重量	数値	10	3	Z.ZZZ.ZZ9.999	入力		数値のみ	
50	⑤取引明細	出荷税額	税額(出荷)	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
51	⑤取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	不可			
52	⑤取引明細	供給単価	売単価	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
53	⑤取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
54	⑤取引明細	出荷供給金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
合計表示											
55	⑤取引明細	出荷数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
56	⑤取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
57	⑤取引明細	出荷供給金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示切替 1/2

商品別数量訂正

保存(F4) 閉じる(F12)

②商品コード

商品コード 00000900000000

商品コード絞込条件

最終納品日 直接納品先 最終納品先 分類コード 状況 0:未確定

商品別一覧

明細表示切替 1/2

商品コード	JANコード	最終納品日	帳合先コード	伝票番号	入数	原単価	発注単位数	出荷単位数	出荷原価金額
商品名	直接納品日	直接納品先	行	商品区分	供給単価	発注数量	出荷数量	出荷供給金額	
	発注日	最終納品先	分類コード	不定費区分		欠品数量		状況	
00000900000000	4990000000093	20220610	111111	100000003		100.00	40	40	4,000
テストジュワウショウ003		20220610	10001:テストセンター03	03:特売(チラシ)	200	40	40	8,000	
		20220601	20001:テストテナ	01:不定費	1234	0	0	0:未確定	

⑥明細切替部

出荷数量合計 40 出荷原価金額合計 4,000

全行の出荷数量を0に一括で変更 設定

⑤全行一括入力

①メニューボタン

③絞込条件

④商品別一覧

画面レイアウト

◆明細表示切替 2/2

商品別数量訂正

保存(F4)

②商品コード

閉じる(F12)

商品コード
00000900000000

商品コード絞込条件
最終納品日 直接納品先 最終納品先 分類コード 状況
0:未確定

商品別一覧

明細表示切替 2/2

商品コード	JANコード	最終納品日	帳合先コード	伝票番号	入数	原単価	商品重量	出荷単位数	出荷原価金額
商品名	直接納品日	直接納品先	行	商品区分	供給単価	発注重量	出荷重量	出荷供給金額	
	発注日	最終納品先	分類コード	不定費区分	単価登録単位	取引単位重量		状況	
000009000000003	4990000000093	20220610	111111	100000003	5	100.00	0.312	40	4,000
テストジュウリョウショウビン003	20220610	10001:テストセンター03	03:特売(チラシ)		200	12.485	0.012	8,000	
	20220601	20001:テストセンター1234	01:不定費		01:1g当たり	3.200		0:未確定	

⑥明細切替部

出荷数量合計 40

出荷原価金額合計 4,000

全行の出荷数量を0に一括で変更

設定

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①『商品コード』コンボボックスで訂正対象の品番を入力・選択します
- ②数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『直接納品先』は「直接納品先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された品番に該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
明細表示切替ボタン ※④商品別一覧	・「⑥明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります	
表示並び順	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品日[最終納品先納品日](降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	分類コード ※③絞込条件	分類コード[商品分類(大)](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]
自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます <<画面表示項目>> ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷原価金額 (出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額 (出荷数量×供給単価)の小数部四捨五入 ・出荷単位数 (出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・出荷重量 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量)の小数部第4位を四捨五入 ・出荷数量合計＝各行の出荷数量合計の小数部切捨(商品単位) ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計(商品単位)

～注意～
 数量入力時と、重量入力時では、
 出荷原価金額、出荷供給金額の計算方法が
 異なります

		《画面非表示項目》 ・欠品単位数 (欠品数量÷発注単位)の小数部切上 ・出荷数量合計 各伝票情報の出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝各伝票情報の出荷原価金額の合計 ・出荷供給金額合計＝各伝票情報の出荷供給金額の合計 ・出荷重量合計＝各伝票情報の出荷重量の合計 ・出荷税額 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・出荷税額＝0 ・税額合計(出荷)＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入 ・出荷税額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計＝0 ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計＝(各伝票情報の出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計＝(各伝票情報の出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
	出荷重量入力 ※⑤取引明細	出荷重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝発注数量－出荷数量 ※発注数量－出荷数量＜0となる場合は、欠品数量＝0とします ・出荷単位数 (出荷数量÷発注単位)の小数部切上 ・欠品単位数 (欠品数量÷発注単位)の小数部切上

- ・出荷数量／出荷原価金額／出荷供給金額

【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】

◆単価登録単位＝01(1g)の場合

- ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入
- ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う
- ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入
- ・出荷供給金額＝出荷重量×売単価×1000

◆単価登録単位＝02(100g)の場合

- ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入
- ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う
- ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入
- ・出荷供給金額＝(出荷重量×売単価×10)の小数部四捨五入

◆単価登録単位＝03(1kg)の場合

- ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入
- ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う
- ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入
- ・出荷供給金額＝(出荷重量×売単価)の小数部四捨五入

- ・出荷数量合計＝各行の出荷数量合計の小数部切捨(商品単位)
- ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計(商品単位)

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額、出荷供給金額の
計算方法が異なります

《画面非表示項目》

- ・欠品単位数

(欠品数量÷発注単位)の小数部切上

- ・出荷重量合計＝各伝票情報の出荷重量の合計
- ・出荷数量合計

各伝票情報の出荷数量合計の小数部切捨

- ・出荷原価金額合計＝各伝票情報の出荷原価金額の合計
- ・出荷供給金額合計＝各伝票情報の出荷供給金額の合計
- ・出荷税額

【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】

◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合

- ・出荷税額＝0
- ・出荷税額＝0

◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合

- ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入
- ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入

◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合

- ・出荷税額＝(出荷原価金額×「税率」÷100)の小数部四捨五入
- ・税額合計(出荷)＝(出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入

		・出荷税額合計 【各伝票の「税区分」「税率」に従って計算を行う項目】 ◆「税区分」=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計=0 ◆「税区分」=「01:原価内税」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計=(各伝票情報の出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」))の小数部四捨五入 ◆「税区分」=「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合 ・各伝票情報の出荷税額合計=(各伝票情報の出荷原価金額合計×「税率」÷100)の小数部四捨五入
--	--	--

32	④商品一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
33	④商品一覧	供給単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④商品一覧	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
35	④商品一覧	商品重量	商品重量	数値	8	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
36	④商品一覧	発注重量	発注重量	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
37	④商品一覧	取引単位重量	取引単位重量	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	不可			
38	④商品一覧	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
39	④商品一覧	出荷重量	出荷重量	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	入力		数値のみ	
40	④商品一覧	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
41	④商品一覧	出荷供給金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
42	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
合計表示											
43	④商品一覧	出荷数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
44	④商品一覧	出荷原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
45	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更	-	-	-	-	-	不可			

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

電話受注入力

保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 9000000001 最終納品先 02001:テストデポ 最終納品日 20230110

取引情報

分類コード	発注日	直接納品日	商品区分	税率
1234	20230105	20230103	03:特売(チラシ)	10

取引明細情報

明細表示切替 1/2 行追加

商品コード	JANコード	商品名(半角)	行	入数	出荷数量	原単価	出荷原価金額	削除
商品名(全角)						供給単価	出荷供給金額	
000001000009	49900000000901	テストティン缶0	01	1		100.00	10,000	削除
テスト不定費商品001					100	200	20,000	削除

⑤明細切替部

出荷数量合計 100 出荷原価金額合計 10,000 出荷供給金額合計 20,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面レイアウト

電話受注入力

保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 9000000001 最終納品先 02001:テストセンター 最終納品日 20230110

取引情報

分類コード	発注日	直接納品日	商品区分	不定買区分	税率	請求取引先名称	取引先名称
1234	20230105	20230103	03:特売(チラシ)	01:不定買	10		

明細表示切替 2/2 行追加

取引明細情報

商品コード	JANコード	商品名(半角)	行	単価登録単位	商品重量	出荷重量	原単価	出荷原価金額	削除
商品名(全角)							供給単価	出荷供給金額	
000001000009	49900000000901	テストファイナジョウビン0	01				100.00	1,540	削除
テスト不定買商品001				03:1kg当たり	0.200	15.400	200	3,080	削除

⑤明細切替部

出荷数量合計 77 出荷原価金額合計 1,540 出荷供給金額合計 3,080

画面操作方法

◆新規伝票情報を作成する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『最終納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
※[納品先マスタ]にて納品先の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『最終納品先』『最終納品日』を入力／選択後に『伝票番号』は未入力のままにしてください
- ②.『新規』ボタンを押下します
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『自動採番』ボタンを押下します
ただし、『自動採番』機能を利用するためには、事前に自動採番マスタに登録しておく必要があります
- ③.『取引情報』の『分類コード』等を選択／入力します
- ④.『明細情報』の『商品コード』を選択／入力します
- ⑤.『明細情報』の『出荷数量』等を入力します
- ⑥.明細情報を追加したい場合は、『行追加』ボタンを押下し新規行を追加して⑤～⑥を繰り返し行います
※明細情報を削除したい場合は、削除したい明細情報の『削除』ボタンを押下することで削除できます
- ⑦.全情報の入力／選択が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規伝票の保存を確定します

◆作成した伝票情報を訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『最終納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を訂正します
※行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆作成した伝票情報または受注ファイル入力データを削除する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『最終納品先』『最終納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.表示された伝票情報を確認し『削除』ボタンを押下します
- ③『保存』ボタンを押下し、伝票情報の削除を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・伝票番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■項目『伝票番号』が入力/選択されている場合(『最終納品先』『最終納品日』選択/入力済み) 『現在入力されている伝票番号を破棄し自動採番した伝票番号で新規データを作成します。よろしいですか?』とメッセージが表示されます - はい押下 ⇒ 入力済『伝票番号』が破棄され自動採番を行います - いいえ押下 ⇒ 入力済『伝票番号』は破棄されず自動採番による新規作成を行いません ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「伝票番号」を自動的に採番します ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います - 自動採番された『伝票番号』で登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) - 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示されます ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態

機能名称	機能説明
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・入力/選択した伝票キー情報で電話受注データの新規作成を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力/選択された伝票キー情報が登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「伝票キー情報にて入力された伝票データは既に存在します」とメッセージを表示されます ※「伝票番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的に付与されません ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『新規』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『変更』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックOKだった場合(受注データファイル入力データの場合) 「該当のデータはファイル入力データです」とメッセージ表示され、画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) [電話受注入力]画面作成データで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「選択された伝票データは存在しません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『変更』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『削除』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」「④取引明細」を入力/選択不可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) 「入力・選択した伝票番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『削除』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ ・新規に入力されたデータから出荷伝票データを作成します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した場合★ - 変更された伝票データを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ - 選択された伝票データを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下時に項目情報編集時に『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目コンボボックス ※②伝票キー情報	【伝票番号コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの伝票番号をリスト表示します 【最終納品先コンボボックス】 ・[納品先マスタ]画面にて登録した納品先のリストを表示します ・上記と合わせ、未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの最終納品先（納品先マスタに登録されていない納品先）をリスト表示します 【最終納品日コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの着荷指定日をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます 初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・未選択状態で表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力／選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力／選択不可な状態になります ●『直接納品先コード』コンボボックス ・[納品先マスタ]画面にて登録した納品先のリストを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『商品コード』コンボボックス [商品マスタ]に登録されている商品コード(商品コード(GTIN))をリスト表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
商品コードコンボボックス ※④取引明細	・商品コードを選択することにより、以下の項目に商品マスタで登録された情報が表示されます JANコード、商品名(半角)、商品名(全角)、入数、原単価、供給単価、単価登録単位、商品重量 ※出荷数量、出荷原価金額、出荷供給金額は「0」で表示されます ※商品コードを選択し直した場合、情報表示が変更されます(出荷数量等は「0」になります) ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、選択可能な状態 ・削除時、選択不可な状態
削除ボタン ※④取引明細	・対象の明細情報を削除します ※最低1行は残す仕様のため、全ての行を削除することはできません ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、押下不可な状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大6行まで追加します ※商品コードが空の行は、保存されません ----- 初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、非表示
明細表示切替ボタン ※④取引明細	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「③取引情報」「⑤取引明細情報」は入力不可な状態で表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	出荷数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・出荷原価金額 (出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額 (出荷数量×供給単価)の小数部四捨五入 ・出荷数量合計 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計 ・出荷供給金額合計＝各行の出荷供給金額の合計 ・出荷重量 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量÷1000)の小数部第4位を四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷重量＝(出荷数量×商品重量)の小数部第4位を四捨五入 《画面非表示項目》 ・出荷重量合計＝出荷重量の合計
------	--------------------------	---

～注意～
数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額、出荷供給金額の計算方法が
異なります

出荷重量入力 ※④取引明細	出荷重量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・出荷数量／出荷原価金額／出荷供給金額 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入 ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額＝出荷重量×供給単価×1000 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量×1000)の小数部第2位を四捨五入 ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額＝(出荷重量×供給単価×10)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷数量＝(出荷重量÷商品重量)の小数部第2位を四捨五入 ※商品重量＝0の場合、商品重量＝1として計算を行う ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷供給金額＝(出荷重量×供給単価)の小数部四捨五入 ・出荷数量合計 - 出荷数量合計の小数部切捨 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計 ・出荷供給金額合計＝各行の出荷供給金額の合計 《画面非表示項目》 ・出荷重量合計＝出荷重量の合計
原単価入力 ※④取引明細	原単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ★明細切替 1/2 (数量入力)時 ・出荷原価金額 (出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計 ★明細切替 2/2 (重量入力)時 ・出荷原価金額 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位＝01(1g)の場合 ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×1000)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝02(100g)の場合 ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価×10)の小数部四捨五入 ◆単価登録単位＝03(1kg)の場合 ・出荷原価金額＝(出荷重量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計＝各行の出荷原価金額の合計

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額、出荷供給金額の
計算方法が異なります

～注意～

数量入力時と、重量入力時では、
出荷原価金額の計算方法が異なります

	供給単価入力 ※④取引明細	供給単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます ≪画面表示項目≫ ・出荷供給金額 (出荷数量 × 供給単価) の小数部四捨五入 ・出荷供給金額合計 = 各行の出荷供給金額の合計 ★明細切替 1/2 (数量入力) 時 ・出荷供給金額 (出荷数量 × 供給単価) の小数部四捨五入 ・出荷供給金額合計 = 各行の出荷供給金額の合計 ★明細切替 2/2 (重量入力) 時 ・出荷供給金額 【各明細行の「単価登録単位」に従って計算を行う】 ◆単価登録単位 = 01 (1g) の場合 ・出荷供給金額 = 出荷重量 × 供給単価 × 1000 ◆単価登録単位 = 02 (100g) の場合 ・出荷供給金額 = (出荷重量 × 供給単価 × 10) の小数部四捨五入 ◆単価登録単位 = 03 (1kg) の場合 ・出荷供給金額 = (出荷重量 × 供給単価) の小数部四捨五入 ・出荷供給金額合計 = 各行の出荷供給金額の合計
--	--------------------------	--

～注意～
数量入力時と、重量入力時では、
出荷供給金額の計算方法が異なります

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	9	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②伝票キー情報	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	5/20	-	-	選択	○		登録データ、及び納品先マスタに登録された納品先の情報を表示す
3	②伝票キー情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	選択			納品先マスタに登録された納品先の情報を表示する
5	③取引情報	直接納品先名	直接納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			「直接納品先コード」で選択された値に対応するカナ名称を表示
6	③取引情報	請求取引先名称	請求取引先名称	全角文字	20	-	-	入力		全角文字のみ	
7	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20	-	-	入力		全角文字のみ	
8	③取引情報	分類コード	商品分類(大)	半角文字	4	-	-	入力	○	半角文字のみ	
9	③取引情報	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力		日付チェック	
10	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
11	③取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
12	③取引情報	不定貴区分	不定貴区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:定貴 01:不定貴
13	③取引情報	税率	税率	数値	2	1		入力		数値のみ	0.0～99.9の範囲のみ保存可
◆明細切替 1/2 (数量入力)◆											
14	④取引明細	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	選択/入力	○	半角文字のみ	
15	④取引明細	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	13	-	-	入力	○	半角文字のみ	
16	④取引明細	商品名(半角)	商品名カナ	半角文字	25	-	-	入力	○	半角文字のみ	
17	④取引明細	商品名(全角)	商品名	全角文字	25	-	-	入力	○	全角文字のみ	
18	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	2	-	-	不可			
19	④取引明細	入数	入数	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
20	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力	○	数値のみ	
21	④取引明細	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
22	④取引明細	供給単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値のみ	
23	④取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
23	④取引明細	出荷供給金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
24	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
◆明細切替 2/2 (重量入力)◆											
25	④取引明細	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	選択/入力	○	半角文字のみ	
26	④取引明細	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	13	-	-	入力	○	半角文字のみ	
27	④取引明細	商品名	商品名カナ	半角文字	25	-	-	入力	○	半角文字のみ	
28	④取引明細	商品名(全角)	商品名	全角文字	25	-	-	入力	○	全角文字のみ	
29	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	2	-	-	不可			
30	⑤取引明細	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり

31	⑤取引明細	商品重量	商品重量	数値	8	3	ZZ,ZZ9.999	不可			
32	⑤取引明細	出荷重量	出荷重量	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZ9.999	入力		数値のみ	
33	④取引明細	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
34	④取引明細	供給単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値のみ	
35	④取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
36	④取引明細	出荷供給金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
37	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
合計表示											
38	④取引明細	出荷数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
39	④取引明細	出荷原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
40	④取引明細	出荷供給金額合計	出荷売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受注データファイル入力

画面内容

受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

受注データファイル入力

閉じる(F12)

入力ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、最終納品先コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては新規受注データとして取り込み可能データとなり、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては既存データありとなり取込済み不可データと判断します
-----------------	---

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	—	—	入力	○		

画面名 受注データファイル出力

画面内容

受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・既存出荷未確定受注データ ※出荷確定済・出荷送信済データは対象外となります ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、最終納品先コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断します - キー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容					出荷確定データの外部ファイル入力を行います						
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○	-	

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日時 ※③出力条件	確定日時（降順）
	最終納品日（左） ※③出力条件	最終納品先納品日（降順）
	最終納品日（右） ※③出力条件	最終納品先納品日（降順）
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード（昇順）
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日時	出荷確定した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プループリスト出力

画面内容

受注受信／出荷送信ブループリストの出力を行います

画面レイアウト

【受注受信ブループリスト選択時】

The screenshot shows a window titled 'ブループリスト出力' (Blue List Output). The window has a green header bar with icons for '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '開じる(F12)' (Close). A red warning message is displayed in the header: '※受注受信／出荷送信ブループリストは [税率]が設定されていない場合、"0.0"と印字されます' (Note: For order reception/shipping transmission blue lists, if the tax rate is not set, '0.0' will be printed). The main area is divided into three sections by dashed red lines:

- ①メニューボタン (Menu Button): The header bar containing the Print, Preview, and Close buttons.
- ②出力帳票 (Output Form): A section titled '出力帳票' (Output Form) containing two radio buttons: '受注受信ブループリスト' (Order Reception Blue List) and '出荷送信ブループリスト' (Shipping Transmission Blue List).
- ③出力条件 (Output Conditions): A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing four dropdown menus: '受信日時' (Reception Date/Time), '最終納品日' (Final Delivery Date), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), and '最終納品先' (Final Delivery Destination).
- ④対象 (Target): A section titled '対象' (Target) containing three radio buttons: '未発行' (Not Issued), '再発行' (Re-issuance), and '両方' (Both).

画面名 ブルーリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーリストの出力を行います

画面レイアウト

【出荷送信ブルーリスト選択時】

ブルーリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) ※受注受信／出荷送信ブルーリストは
[税率]が設定されていない場合、"0.0"と
印字されます 閉じる(F12)

出力帳票

☐ 受注受信ブルーリスト

☒ 出荷送信ブルーリスト

出力条件

送信日時 ~

最終納品日 ~

直接納品先

最終納品先

対象

☒ 未発行 ☐ 再発行 ☐ 両方

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信/送信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 → 『受信日時』 『出荷送信ブルーリスト』選択 → 『送信日時』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ 「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 ・出荷送信した全ての出荷伝票データ
---------	--

表示並び順	受注受信ブルーリスト	
	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	出荷送信ブルーリスト	
	送信日時(左) ※③出力条件	送信日時(降順)
	送信日時(右) ※③出力条件	送信日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
7	③出力条件	送信日時(左)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
8	③出力条件	送信日時(右)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
9	③出力条件	着荷指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
10	③出力条件	着荷指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
11	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
12	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容

商品別／納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

ピッキングリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

①メニューボタン

②出力帳票

出力帳票

☒ 納品先別ピッキングリスト

☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト

③出力条件

出力条件

受信日時 [] ~ []

最終納品日 [] ~ []

直接納品先 []

最終納品先 []

④対象

対象

☒ 未発行 ☐ 再発行 ☐ 両方

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ
---------	---

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票を出力します。

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面操作方法

◆仕入伝票を出力する

①.「出力条件」を各コンボボックスにて指定します

②.出力対象を指定します

未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 : 全てのデータを出力対象とします

③.「出力条件」「出力対象」の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『仕入伝票』ラジオボタンが選択されている状態

機能名称	機能説明
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 再発行 両方 初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ
---------	--

表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号(左) ※③出力条件	取引番号(昇順)
	伝票番号(右) ※③出力条件	取引番号(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			
8	③出力条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

出荷確定

確定(F6)

確定解除(F7)

全選択(F10)

選択解除(F11)

取消(F9)

閉じる(F12)

電話受注入力画面作成データ、ファイル入力作成データは出荷確定できますが、出荷送信対象とはなりません(出荷送信不可)のでご注意ください。

対象

☒ 未確定データ

☐ 確定済データ

検索

絞込条件

最終納品日

直接納品先

最終納品先

分類コード

伝票番号

明細一覧

選択	最終納品日	直接納品日	発注日	直接納品先	最終納品先	分類コード	伝票番号	数量合計	原価金額合計	データ作成元
☐	20220610	20220610	20220601	10001:テストセンター	120001:テストデポ*1	1234	1000000001	100	21,000	0:オンライン受信
☐	20220610	20220610	20220601	10001:テストセンター	120001:テストデポ*1	1234	1000000002	120	44,000	0:オンライン受信
☐	20220610	20220610	20220601	10001:テストセンター	120001:テストデポ*1	1234	1000000003	200	54,000	0:オンライン受信

①メニューボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

画面名	出荷確定
-----	------

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷確定済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷確定済&出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします ----- 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・電話受注入力画面で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・受注ファイル入力で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	最終納品日[最終納品先納品日](降順)＞直接納品日[直接納品先納品日](降順)＞発注日(降順) 直接納品先コード＞最終納品先コード＞分類コード[商品分類(大)]＞伝票番号[取引番号]
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	分類コード ※③絞込条件	分類コード[商品分類(大)](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
3	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	直接納品日	直接納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④明細一覧	直接納品先	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
10	④明細一覧	最終納品先	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④明細一覧	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
15	④明細一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成

画面名 出荷送信

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '出荷送信' (Shipping Transmission). The window has a green header bar with a red square icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)). The main area is divided into four sections by dashed red lines, each with a numbered callout:

- ①メニューボタン (Menu Button): Points to the red square icon in the header bar.
- ②送信モード (Transmission Mode): Points to the '送信モード' (Transmission Mode) section, which contains a radio button for '送信' (Transmit).
- ③対象 (Target): Points to the '対象' (Target) section, which contains radio buttons for '全送信' (Transmit All) and '最終納品日' (Final Delivery Date), and a date selection dropdown.
- ④出力帳票 (Output Invoice): Points to the '出力帳票' (Output Invoice) section, which contains a checkbox for '出荷送信 ブルー フリスト' (Shipping Transmission Blue List).

At the bottom of the window, there is a large button labeled '送信開始' (Start Transmission), which is pointed to by callout ⑤送信開始 (Start Transmission).

画面名	出荷送信
-----	------

画面操作方法
◆出荷データを送信する ①.送信対象を指定します(「最終納品日」を選択した場合は、必ず最終納品日を指定します) ②.送信と同時に出力する帳票を選択します ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・「③出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『最終納品日』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーフリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時（初期状態）、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・「③対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します ★送信対象データ オンラインデータのみを出荷送信対象データとする ※出荷始まりデータ(電話受注入力データ/受注データファイル入力データ)は出荷送信対象外 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信
-----	------

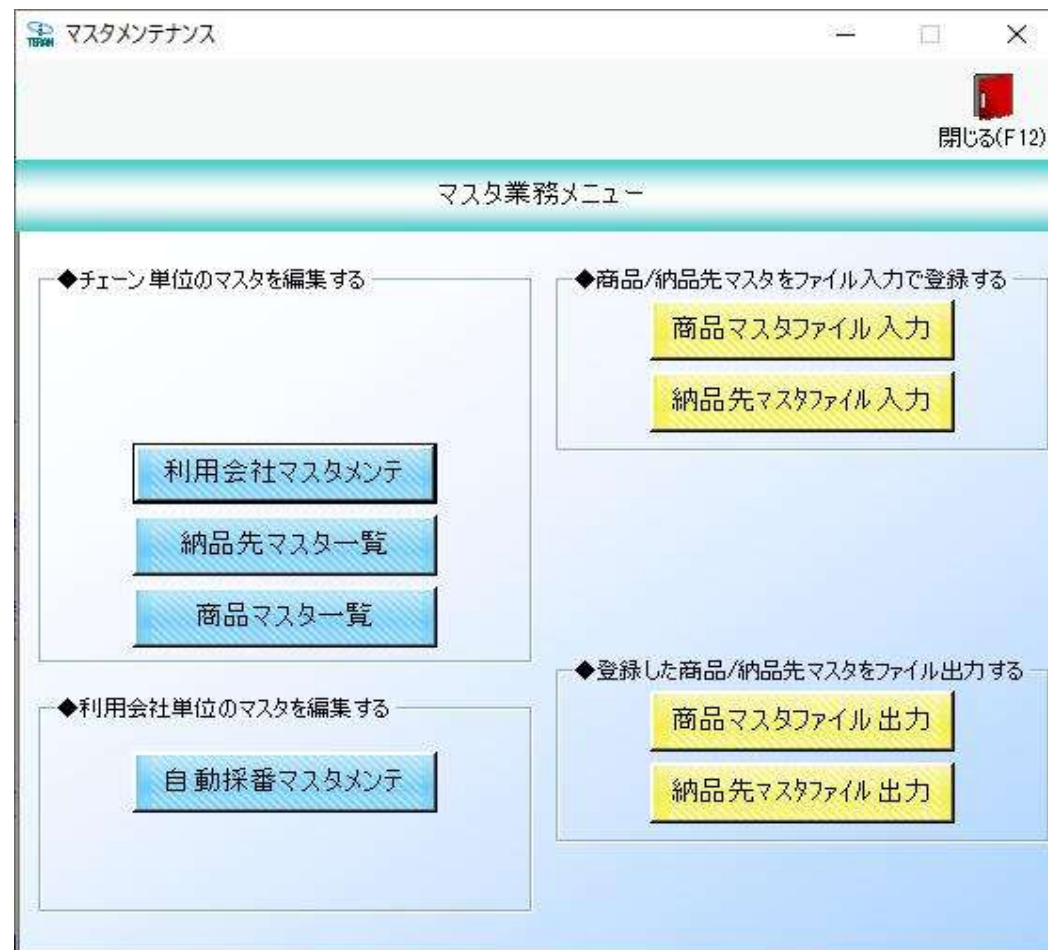
表示対象データ	出荷送信データは以下データを対象とします ・出荷確定済かつ未送信のオンラインデータ ※出荷始まりデータ(電話受注入力画面作成、受注データファイル入力データは送信対象に含まない)
---------	--

表示並び順	最終納品日 ※③対象	最終納品先納品日(昇順)
-------	---------------	--------------

画面名	マスタメンテメニュー画面
-----	--------------

画面内容	マスタメンテメニュー
------	------------

画面レイアウト



画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

利用会社マスタメンテ

①メニューボタン

②利用会社コード

③設定情報

利用会社コード

利用会社名(漢字)

利用会社名(カナ)

顧客ID

作成日 更新日

画面操作方法

◆ 利用会社の新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 利用会社の変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆ 利用会社の削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	利用会社コード ※②利用会社コード	請求取引先コード(昇順)
-------	----------------------	--------------

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード／ 請求取引先コード／ 取引先コード	半角数字	8			入力・選択	○	半角数字のみ 8桁限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)／ 取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)／ 取引先名(カナ)	半角文字	20			入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	顧客ID	予備文字列1	半角文字	21			入力	○	半角文字のみ	
5	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
6	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

納品先マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	納品先コード	納品先GLN	納品先種別	納品先名称(漢字)	納品先名称(カナ)
☐	10001	0	1:センター	テストセンター1	テストセンター1
☐	20001	0	0:店舗	テスト店舗1	テスト店舗1

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテナンス]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品先マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「プレビュー」画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
納品先マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスタデータを一覧表示します ※[納品先マスタメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテナンス]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	納品先コード(昇順)
-------	--------------------	------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	納品先コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	不可			
3	②マスター一覧	納品先GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	不可			
4	②マスター一覧	納品先種別	納品先種別	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
5	②マスター一覧	納品先名称(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター一覧	納品先名称(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

①メニューボタン

②納品先コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆ 納品先マスタを新規作成をする

- ①.『納品先コード』コンボボックスに登録する通過納品場所コード／事業所コードを入力します
- ②.『納品先GLN』コンボボックスに“0”を入力します
- ③.『新規』ボタンを押下します
- ④.設定情報の各項目を入力します
- ⑤.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 納品先マスタを変更する

- ①.『納品先コード』コンボボックスから変更対象の通過納品場所コード／事業所コードを選択します
※納品先GLNには“0”が自動選択されます
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集途中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『納品先コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	納品先コード ※②納品先コード	納品先コード(昇順)
	納品先GLN ※②納品先コード	納品先GLN(昇順)

画面名	納品先メンテナンス
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②納品先コード	納品先コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②納品先コード	納品先GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	納品先種別	納品先種別	半角文字	1	—	—	選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	納品先名称(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	入力		全角文字のみ	
5	③設定情報	納品先名称(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	入力	○	半角文字のみ	
6	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『納品先コード』、『納品先GLN』コンボボックスに、既に存在する“納品先コード”、“納品先GLN”の組合せを入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した納品先コード、納品先GLNの組合せが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない納品先コード、納品先GLNの組合せを指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『納品先コード』、『納品先GLN』コンボボックスに、存在しない“納品先コード”、“納品先GLN”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した納品先コード、納品先GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する納品先コード、納品先GLNの組合せを指定してください
3	警告	納品先コードが入力/選択されてません	『納品先コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「納品先コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『納品先コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	納品先GLNが入力/選択されてません	『納品先GLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「納品先GLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『納品先GLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

商品マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F5)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	登録区分	商品コード	JANコード	商品名(全角)	商品名(半角)	入数	原単価	供給単価
☐	0-全共通	00000100000001	4990000000001	テスト商品001	テストショウビン001	1	200.00	
☐	0-全共通	00000100000002	4990000000002	テスト商品002	テストショウビン002	2	500.00	
☐	0-全共通	00000100000003	4990000000003	テスト商品003	テストショウビン003	5	100.00	

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている商品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	- 商品マスターデータを一覧表示します ※[商品マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテナンス]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	商品コード[商品コード(GTIN)](昇順)
-------	--------------------	------------------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	登録区分	登録区分	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:全共通
3	②マスター一覧	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	—	—	不可			
4	②マスター一覧	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	13	—	—	不可			
5	②マスター一覧	商品名(全角)	商品名	全角文字	25	—	—	不可			
6	②マスター一覧	商品名(半角)	商品名カナ	半角文字	25	—	—	不可			
7	②マスター一覧	入数	発注単位(入数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
8	②マスター一覧	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
9	②マスター一覧	供給単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
10	②マスター一覧	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2	—	—	不可			以下に従い表示 00:定貫 01:不定貫
11	②マスター一覧	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2	—	—	不可			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
12	②マスター一覧	商品重量	商品重量	数値	5	3	Z,ZZ9.999	不可			

画面名 商品マスタメンテナンス

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4)

開じる(F12)

商品コード

00000100000002

JANコード

49900000000002

商品名(全角)

テスト商品002

商品名(半角)

テストショビン002

原単価

500

供給単価

1,000

入数

2

不定貫区分

01:不定貫

単価登録単位

03:1kg当たり

商品重量

2.425

作成日

2022/12/19 14:35:24

更新日

2022/12/19 14:35:24

①メニューボタン

②商品コード

③設定情報

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する商品コード、JANコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『商品名(半角)』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆商品マスタを変更する

- ①.『商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する商品コード、JANコードを入力/選択します
※「商品コード」を選択すると対象のJANコードが自動選択されます
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『商品名(半角)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「商品コード」「JANコード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「商品コード」「JANコード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	商品コード ※②商品コード	商品コード(昇順)
	JANコード ※②商品コード	JANコード(昇順)

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	商品コード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②商品コード	JANコード	商品コード(発注用)	半角文字	13	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	商品名(全角)	商品名	全角文字	25	—	—	入力		全角文字のみ	
4	③設定情報	商品名(半角)	商品名カナ	半角文字	25	—	—	入力	○	半角文字のみ	
5	③設定情報	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
6	③設定情報	供給単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値のみ	
7	③設定情報	入数	発注単位(入数)	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
8	③設定情報	不定貫区分	不定貫区分	半角文字	2	—	—	選択			以下に従い表示 00:定貫 01:不定貫
9	③設定情報	単価登録単位	単価登録単位	半角文字	2	—	—	選択			以下に従い表示 01:1g当たり 02:100g当たり 03:1kg当たり
10	③設定情報	商品重量	商品重量	数値	5	3	Z,ZZ9.999	入力		数値のみ	
11	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
12	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

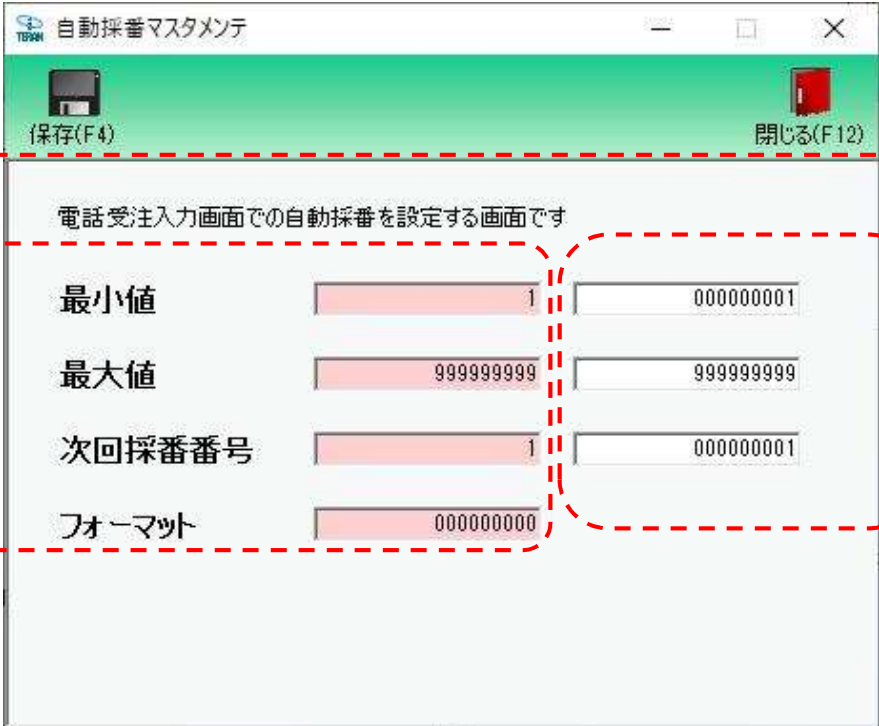
画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『商品コード』『JANコード』コンボボックスに、既に存在する“商品コード”“JANコード”を入力/選択後、 『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『JANコード』が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない『商品コード』『JANコード』を指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『商品コード』『JANコード』コンボボックスに、存在しない“商品コード”“品番”を入力/選択後、 『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『JANコード』が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する『商品コード』『JANコード』を指定してください
3	警告	商品コードが入力/選択されてません	『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のをメッセージ表示します 『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	JANコードが入力/選択されてません	『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のをメッセージ表示します 『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する伝票番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②入力項目

③表示項目

項目	入力項目	表示項目
最小値	1	000000001
最大値	999999999	999999999
次回採番番号	1	000000001
フォーマット	0000000000	

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法	
◆ 自動採番マスタを設定する	
①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します	
『最小値』	: 採番番号の最小値を設定します
『最大値』	: 採番番号の最大値を設定します
『次回採番番号』	: 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します
『フォーマット』	: 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します
②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します	

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	
-------	--

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	9			入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	9			入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	9			入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	9			入力	○	半角数字のみ	
5	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	9			不可			
6	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	9			不可			
7	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	9			不可			

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい	『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』<『最小値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』>=『最小値』で入力してください
2	警告	次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』>『最大値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』<=『最大値』で入力してください
3	警告	最小値 < 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「最小値 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『最小値』>『最大値』と入力せず ⇒ 『最小値』<=『最大値』で入力してください
4	警告	フォーマットは「0」で設定して下さい	『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『フォーマット』に「0」以外を入力している ⇒ 「0」を入力してください

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容

商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル入力画面'. The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Below this, there is a section labeled '入力ファイルパス' (Input File Path) with a text input field and a blue '参照' (Reference) button. At the bottom right, there is a large grey button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Red dashed boxes highlight these four areas, which are numbered 1 through 4 on the right side of the image.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 商品コード[商品コード(GTIN)] ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容

納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '納品先マスタファイル入力' (Supplier Master File Input). The window has a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)' (Close (F12)). Below the header, there is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (CSV Format) and '固定長' (Fixed Length). Below this, there is a text input field labeled '入力ファイルパス' (Input File Path) with a '参照' (Reference) button to its right. At the bottom right, there is a button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Red dashed boxes highlight these four elements, which are numbered 1 through 4 on the right side of the image.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 納品先コード ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容

商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル出力画面'. It features a green header bar with a red 'X' icon and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there is a section labeled 'ファイル形式' (File Format) containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). At the bottom, there is a text input field labeled '出力ファイルパス' (Output File Path) with a blue '参照' (Reference) button to its right. A large grey button labeled '出力処理開始' (Start Output Processing) is located at the bottom right. Red dashed boxes highlight four specific areas: ① the green header bar, ② the 'ファイル形式' section, ③ the '出力ファイルパス' input field, and ④ the '出力処理開始' button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		